

2024 年 10 月 8 日

報道関係各位

豊見城市
第一交通産業株式会社
株式会社電腦交通
株式会社ティアフォー
日本電気株式会社

沖縄県豊見城市における自動運転 EV バスの運行開始について

～生活路線で自動運転 EV バスの運行を開始し、2025 年度中の「レベル 4」許認可を目指す～

豊見城市（市長：徳元 次人）、第一交通産業株式会社（本社：福岡県北九州市、代表取締役社長：田中 亮一郎、以下「第一交通」）、株式会社電腦交通（本社：徳島県徳島市、代表取締役：近藤 洋祐、以下「電腦交通」）、株式会社ティアフォー（本社：愛知県名古屋市、代表取締役：加藤 真平、以下「ティアフォー」）、日本電気株式会社（本社：東京都港区、取締役 代表執行役社長 兼 CEO：森田 隆之、以下「NEC」）の 5 者は、本日より豊見城市内で自動運転 EV バスの運行を開始しました。自動運転 EV バスは、豊見城市の生活路線である豊見城市内一周線(105 番)の約半分の区間を対象に 2024 年 11 月 1 日（金）まで運行します。

また、10 月 7 日（月）に「イース沖縄豊崎」において自動運転 EV バスの出発セレモニー及びテープカットを行い、多くのご来賓や関係者で試乗会を実施しました。

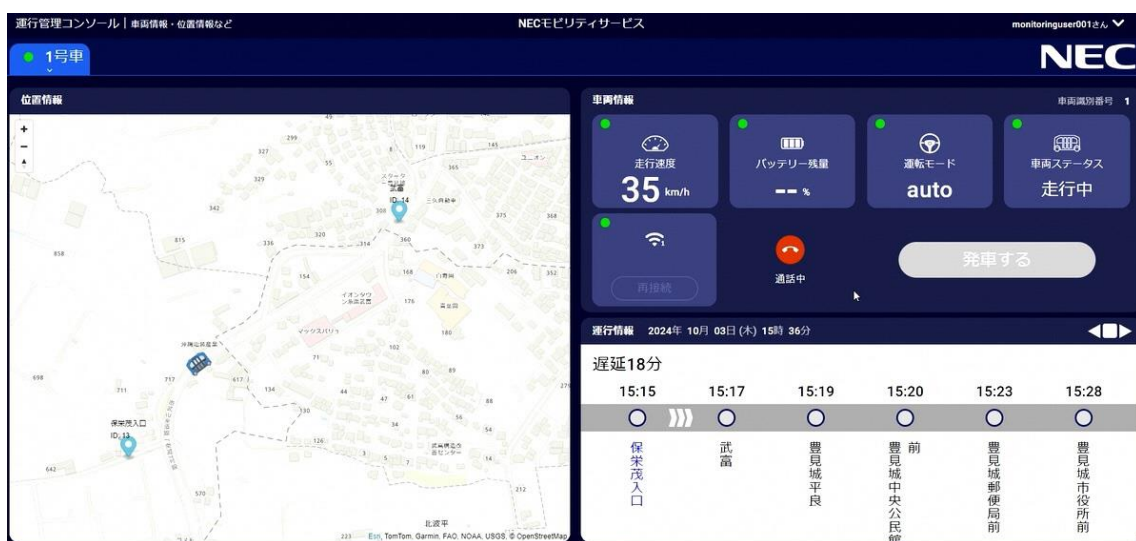


豊見城市内を走行する自動運転 EV バスの様子



テープカットの様子

(左から) 伊志嶺友浩 沖縄総合事務局運輸部車両安全課長、近藤洋祐 電脳交通社長、井手伸博 NEC Corporate SVP、徳元次人 豊見城市長、田中亮一郎 第一交通社長、藤居祐輔 ティアフォーVice President、加賀谷陽平 沖縄県企画部企画振興統括監



NEC が開発する運行管理画面



NEC が開発する遠隔監視画面

1. 自動運転 EV バスの運行について

今回の取り組みは、豊見城市の生活路線である 105 番線（全長 28.2km、2024 年度 4 月～8 月の間利用者実績平均約 7,000 人）の一部を実証ルートとし、半分の距離にあたる約 11.7km を自動運転車両での運行ルートとしています。2025 年度には一部区間で「レベル 4」の許認可を取得し、自動運転 EV バス運行の開始を目指します。

また、10 月 19 日・20 日には豊見城市で開催される「とみぐすく祭・産業フェスタ（毎年約 6.5 万人が訪問）」でも市民・県民や観光客を対象とする無料試乗会を開催する予定です。

2. 運行の情報・概要

実証期間：2024 年 10 月 8 日（火）から 2024 年 11 月 1 日（金）

走行速度：最高 35km/h

運賃：実証期間のため無料（予約不要）

運行業務受託者：株式会社琉球バス交通（第一交通産業グループ）

走行ルート：商業施設である「イーアス沖縄豊崎」からスタートし、以下のルートを反時計まわりで運行予定。

停車駅：計 25 駅を予定し、イーアス沖縄豊崎と道の駅豊崎は敷地内を運行。

運行本数：平日・休日共に、1 日 4 便の運行を予定。



注：一部区間に手動走行を含む

<参考情報>

NECの自動運転モビリティサービスのご紹介

<https://jpn.nec.com/manufacture/jidousya/mobilityservice/index.html>

<本件に関するお客様からの問合せ先>

豊見城市

都市計画部 都市計画課 交通政策班

Tel: 098-850-5332

e-mail: koutsuseisaku-g@city.tomigusuku.lg.jp

第一交通

交通事業統括本部 MaaS推進室 古賀・張

Tel: 093-511-8850

電腦交通

Public Relations Team

e-mail: pr@dennokotsu.jp

ティアフォー

広報担当

e-mail: pr@tier4.jp

NEC

モビリティソリューション統括部 SDV サービスグループ

e-mail: mobi-service@ebu.jp.nec.com